

イベント活動報告書

下記空欄に必要事項(参加状況、運営状況、懇親会等)を記入のうえ、活動実施後10日以内に参加者名簿・写真(集合写真.jpgを含み、2枚以上)を添えて、E-Mail・郵送・FAXで事務局宛に提出をお願い致します。
(屋内サークルの場合、イベント名に記載は不要です)
★本実施状況はホームページに掲載することがありますのでご承知おきください。

		報告者	菊池正美	
サークル名	埼玉会	発信日	2022年4月1日	
イベント名	第63回 所沢「東川の桜堤」観桜			
活動日	2022年3月31日(木)		天候	曇り
時間	13:00～16:00			
実施場所	埼玉県所沢市			
参加人数	会員	男：17名	女：3名	総計：20名
	京葉会：3名	西東京会：名	神奈川会：1名	非会員0名

活動状況

1.運営状況	<p>13:00に所沢駅中央口の改札口付近に20名全員が集合。東口の3番バス乗り場へ移動。13:30発の航空公園駅行のバスに乗り込みました。10分ほどで目的地の新東橋バス停に着く。東川沿いの満開の桜に出迎われました。ここの桜は1964年に開催された東京オリンピックを記念して植えられたもので、58年を経た大樹の連続で見事な木々です。今回は、桜を見ながら新東川バス亭から所沢物産館まで約3km(歩行1時間)の行程。途中6つほどの橋があり、これらの橋上からながめた川面の景色は、桜、サクラ、さくらと花筏で晴れていたらもっと素晴らしい景色だったと思われた。途中15時過ぎから空模様が怪しくなり川沿いに強い風が噴出したことで、桜吹雪も見られ、近くにいた子供たちも思わぬ光景に大喜びでした。この後、目的地の所沢市観光情報・物産館「YOT-TOKO」に集合。ここは2021年5月29日にオープンした新しい館で、所沢の観光情報や沢山の土産等入手できる場になっております。ここで小休止。小休止後、対岸の「ところざわサクラタウン」へ。ここはKADOKAWAが運営する大型文化複合施設で、ミュージアムをはじめ体験型の書店やアニメ・ゲームに浸れるホテルやイベントスペースがある。国立競技場のデザインを監修した建築家・隈研吾氏が手掛けた「角川武蔵野ミュージアム」の約2万枚の花崗岩を使った西洋の砦の様な黒っぽいビルを眺めながら、東所沢駅に向かった。16:00頃この駅にて解散した。</p>
--------	--

2.懇親会	<p>「天狗」北朝霞店 13名参加。本日は、良く歩いたので酒も進み、食欲も盛んでした。満開の桜下での宴はできませんでしたが、目に焼き付けた桜を思い出しながら大いに盛り上がりました。</p>
-------	--

送付先(郵送)	〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-17-13 TMYビル10F		
FAX番号	03-6240-9382	Eメール	jarip@isis.ocn.ne.jp

記念写真(1) 所沢「東川の桜堤」



所沢「東川の桜堤」(2)

